

# 令和元年度 総務部 施策展開方針 報告書

## 1. まちづくり政策(総務部関係分)

政策 04  安全・安心	<b>政策展開の方向性</b>																																		
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。																																		
	<b>令和元年度を取組状況報告</b>																																		
	04-02 地域防災力の向上																																		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災気象情報をもとにとるべき行動と相当する警戒レベルを国が示したことから、防災あんしんマップ(ハザードマップ)を修正し、広報えつへの同梱による配布を実施し、市民の防災意識の向上を図りました。</li> <li>・自治会や防災関係機関、災害時協力協定締結機関との連携による総合防災訓練を実施したほか、自主防災組織や自治会等が行う避難所運営訓練を通じ、「自助」「共助」の意識の醸成を図りました。</li> <li>・出前講座や各種訓練・講話等に積極的に取り組み、「自助」「共助」の意識の醸成を図りました。</li> <li>・採用5年目及び10年目の中堅職員を対象としたグループワーク形式による防災研修を実施したほか、新規採用職員を対象に災害発生時の市職員の責務について研修を実施しました。さらに、災害対策本部設置時の各班及び各部の次長職が担う情報連絡責任者を対象とした災害対策本部運営訓練を実施し、職員の防災意識の向上を図りました。</li> <li>・北海道胆振東部地震における当市の災害対応について、専門的な知見から検証するため検証委員会を設置し、計3回の会議を経て提言を受け、今後の防災対策について、より実践的な対応について検討し、災害対応力の向上を図りました。</li> </ul>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>78.2</td> <td>81.9</td> <td>83.1</td> <td>85.1</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>災害対策が充実し安心と思う市民割合</td> <td>%</td> <td>52.1</td> <td>55.9</td> <td>56.2</td> <td>54.2</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>消防・救急活動に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>89.5</td> <td>93.5</td> <td>92.9</td> <td>93.3</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	81.9	83.1	85.1	↗	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	55.9	56.2	54.2	↗	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.5	92.9	93.3	↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標																												
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	81.9	83.1	85.1	↗																												
	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	55.9	56.2	54.2	↗																												
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.5	92.9	93.3	↗																												
<b>総務部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>																																			
「災害対応物品整備事業」 備蓄計画に対する充足率(災害用毛布)																																			
「地域防災力向上支援事業」 防災訓練・セミナー等参加人数																																			

政策 09  計 画 推 進	<b>政策展開の方向性</b>							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	<b>令和元年度の取組状況報告</b>							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度の研修については、職員研修計画に基づき、政策形成能力、マネジメント能力等の能力向上を目的とした集合研修を実施したほか、職員が自分自身を振り返り、自身のこれからの能力開発に役立てることを目的に新たにキャリアデザイン研修を実施しました。各研修受講者向けのアンケート結果では、「役に立った」と回答した割合が高く、一定の効果が得られました。</li> <li>・組織体制については、毎年度全課等を対象としたヒアリングを実施し、各課等の状況や行政課題を把握し、効率的な体制構築を行いました。</li> </ul>							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>R元年度</b>	<b>目標</b>
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	66.0	62.3	73.2	↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	71.0	70.0	79.7	↗
	男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	48.5	46.5	53.1	↗
	<b>総務部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>							
「職員研修事業」 研修参加者延べ人数		人	518	461	484	531	→	

## 2. えべつ未来戦略(総務部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

## 3. 総務部の資源

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	12,202,270	11,375,920	11,126,782	11,443,309	12,477,058
	基本財産基金 運用会計 (B)	977,245	200,554	335,745	625,500	671,702
	合計 (A+B)	13,179,515	11,576,474	11,462,527	12,068,809	13,148,760
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	122.45	122.95	119.95	121.95	123.70
	平均単価 (b)	7,764	7,670	7,618	7,627	7,687
	人件費 (a×b)	950,702	943,027	913,779	930,113	950,882
総 額		14,130,217	12,519,501	12,376,306	12,998,922	14,099,642